

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は間接交付金 事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充 当 額	備考
1	地域活性化措置	日光市小中一貫教育における 英語教育事業	日光市	5 5 , 7 7 9 , 0 0 4	4 8 , 6 0 0 , 0 0 0	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名		交付金事業名	
1	地域活性化措置		日光市小中一貫教育における英語教育事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			日光市	
交付金事業実施場所	日光市内全域			
交付金事業の概要	小中一貫教育による市内全域での外国語指導助手（ＡＬＴ）及び臨時指導助手を活用した小中学校の英語教育充実事業			
総事業費	5 5 , 7 7 9 , 0 0 4		交付金充当額	4 8 , 6 0 0 , 0 0 0
交付金事業の 成果及び評価	本事業は、市内全域で小中一貫した9年間のカリキュラムに基づき英語教育を実施するため、指導の充実、強化のために外国語指導助手（ＡＬＴ）及び臨時指導助手の配置にかかる事業費について本交付金を充当し実施したものであり、当市における外国語指導助手（ＡＬＴ）及び臨時指導助手の増員が図られたとともに、小学校1年生からの英語教育を推進することができた。 その結果、中学校2年で実施する英語能力判定テスト（Ｅ）において達成率72．5％を記録することができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	外国語指導助手派遣業務委託	随意契約	（株）アーネストエキスパートサービス	41,893,200 （うち交付金対象 38,402,100）
	臨時指導助手雇用（10名）	雇用	10名	15,068,718
	臨時職員雇用に係る社会保険料		厚生省年金局	2,308,186
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
今後も同様の事業実施に際しては、交付金を活用し実施していきたい。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）をできる限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は間接交付金 事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	「栗山ふるさとサマーウォーク」実行委員会への補助事業	日光市	7, 2 0 0, 0 0 0	5, 0 0 0, 0 0 0	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交付金事業名		
1	地域活性化措置	「栗山ふるさとサマーウォーク」実行委員会への補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日光市		
交付金事業実施場所	日光市栗山地内			
交付金事業の概要	「栗山ふるさとサマーウォーク」実行委員会が開催するウォーキング大会への補助事業			
総事業費	7, 2 0 0, 0 0 0	交付金充当額	5, 0 0 0, 0 0 0	
交付金事業の 成果及び評価	本事業は、過去においても交付金を活用し実施しているものであり、平成 19 年度から実行委員会による開催に対し補助をおこなっているが、安定した誘客が図れたほか、効果的な滞留の促進、さらには栗山地域の効果的な観光宣伝を図ることができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	「栗山ふるさとサマーウォーク」の実施	補助金交付	栗山ふるさとサマーウォーク実行委員会	7, 2 0 0, 0 0 0
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
本事業は、継続的に開催することにより、より有効な栗山地域の観光宣伝が図れることから、今後も交付金を活用し実行委員会による実施を補助していきたい。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）をできる限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は間接交付金 事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充 当 額	備考
1	地域活性化措置	日光聖苑バリアフリー化改修工事	日光市	9, 4 1 7, 6 0 0	5, 0 0 0, 0 0 0	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名		交付金事業名	
1	地域活性化		日光聖苑バリアフリー化改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			日光市	
交付金事業実施場所	日光市瀬尾地内			
交付金事業の概要	日光聖苑バリアフリー化改修工事（スロープ設置）			
総事業費	9, 4 1 7, 6 0 0		交付金充当額	5, 0 0 0, 0 0 0
交付金事業の 成果及び評価	本事業は、公の施設である日光聖苑の式場を使った葬儀が増加し、同時に利用者（参列者）も増加するなか、高齢の利用者が段差につまづく等の報告・苦情が出ており、転倒による怪我を防ぐため、段差を解消してスムーズな導線確保することを目的とし、スロープの設置にかかる事業費について本交付金を充当し実施したものであり、施設利用者の安全確保及び施設の円滑な運営に寄与することができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	設計業務委託 バリアフリー化改修工事	随意契約 指名競争入札	オリエント測量（有） 太喜建設（株）	356, 400 9, 061, 200 （うち交付金対象 5, 000, 000）
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
本年度で事業が完了するため、来年度以降の継続は考えていない。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）をできる限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。